

平成25年度入学試験問題
(社会人特別入試)

小 論 文

観光産業科学部 産業経営学科

注 意 事 項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

次の文章を読んで、以下の各問に答えなさい。

非公開

(朝日新聞 2012 年 5 月 29 日朝刊より、一部改変の上抜粋)

問1 上の文章の論点を100字以上、150字以内でまとめなさい。

問2 上の文章を読んで、若者の早期離職を減らすための、あなたの自身の考え方を、具体例を挙げて、800字以上、1000字以内で述べなさい。

平成25年度入学試験問題
(社会人特別入試)

小 論 文

観光産業科学部 産業経営学科

出題の意図

この小論文の出題の意図は、近年、大きな社会問題となっている若者の早期離職について、新聞記事の内容を読み解き、具体的な事例を取り上げながら、自分自身の考え方を論理的かつ説得力のある文章で表現できるかどうかをみることにある。

問題文では、政府がまとめた「若者雇用戦略」の原案の目的、転職の具体的な事例と現状、および早期離職を減らす切り札としてのインターンシップの諸問題が紹介されており、早期離職が経済・社会・教育に及ぼす様々な影響を読み取ることができる。アドミッションポリシーに掲げられた「社会に貢献するためのキャリア・アップ」に関連する雇用問題を題材に、新聞等、メディアを批判的に読み解く能力と、問題解決方法に関する自分自身の考え方を論理的に展開する構成力・表現力を問いたい。